様式第１－１号

整理番号	1-4-11-1

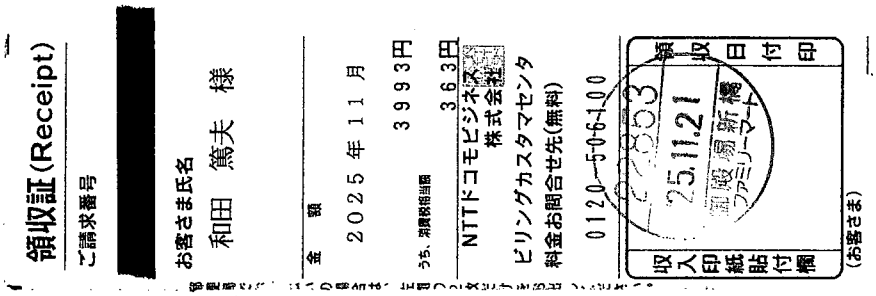
支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　　自民改革会議・和田　篤夫）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・(事務費)・事務所費・人件費		
内　　容	インターネットプロバイダー料（政務調査専用　11月請求分）		
年 月 日	令和7年11月 21 日～ 令和 年 月 日	金　額	3,993 円

目 的	――――――――――
使 途	――――――――――
政務活動・県政との関連性	――――――――――

≪領収書貼付枠≫


領収証(Receipt)
ご請求番号 [redacted]
お客さま氏名
和田　篤夫　様
金　額
2025年11月
3993円
うち、消費税相当額 363円
NTTドコモビジネス株式会社
ビリングカスタマセンタ
料金お問合せ先(無料)
0120-506-100
収入印紙貼付欄
25.11.21
収入印紙
ファミリーマート
収入日付印
(お客さま)

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	3,993 円	／ 100%	3,993 円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-2

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　　自民改革会議・和田　篤夫）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	事務所賃貸料（　11　月分）		
年　月　日	令和７年　11月　１日～　令和７年　11月30日	金　　額	17、500円

目　的	――――――――
使　途	――――――――
政務活動・県政との関連性	――――――――

≪領収書貼付枠≫
※契約時、政党支部と案分した金額

領　収　証　　和田篤夫　様　No.

★ ¥17,500－

但　賃事務所代として

令和 7年 11月 29日　上記正に領収いたしました　登録番号

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

[redacted]

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	17,500円	／ 100%	17,500円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-3

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　　自民改革会議・和田　篤夫）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・(事務所費)・人件費		
内　　容	事務所駐車場賃貸料（　11　月分）		
年　月　日	令和7年　11月　29　日～　令和　年　　月　　日	金　　額	3、000円

目　的	――――――――
使　途	――――――――
政務活動・県政との関連性	――――――――

≪領収書貼付枠≫

領　収　証　　和田 篤夫　　様　No.

★ ¥6,000 ―

但　駐車場代として

令和7年 11月29日　上記正に領収いたしました　登録番号

内訳　税率　金額(税抜・税込)

%　消費税額等

税率　金額(税抜・税込)

%　消費税額等

[redacted]

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

按分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政党活動と政務活動で按分	6,000円	1／2 %	3,000円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-4

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	新聞購読		
年　月　日	令和７年11月　25　日～令和　　年　　月　　日	金　　額	1,987 円

目　的	県政、社会情勢に関する情報収集
使　途	令和７年11月分、一般紙新聞購読料
政務活動・県政との関連性	県政等の情報を収集し、政策や質問の参考にする

≪領収書貼付枠≫

領 収 証

和田篤夫 様

[redacted]

2025年11月
593区　49.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象　7,950 税　588)
(10%対象　0 税　0)

銘柄（※は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*静岡新聞	1	3,300	
*産経新聞	1	3,900	
*岳麓	1	750	

合計金額 7,950円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

月内に連続８日間以上休んだ場合に日割にて料金サービスさせていただきます。

株式会社　勝又新聞店
御殿場市新橋１６０６
TEL：0550-82-0153
登録番号：T8080101004018

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務活動と後援会、私用で按分	7,950 円	1／4	1,987 円

様式第１－１号

整理番号	1·4·11-5

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	新聞購読		
年　月　日	令和７年11月　25　日～令和　　年　　月　　日	金　　額	1、135 円

目　的	国及び県下等各種情報収集
使　途	令和７年 11 月分公明新聞代
政務活動・県政との関連性	公明党の政策確認、県政課題、県民意思の把握

≪領収書貼付枠≫

新聞購読料　領　収　証

和田　篤夫　様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2025 年 11 月分(11/01～11/30) 領収日　　月　　日

領収金額	¥2,270

品　名	定価(税込)	部　数	金　額

その他購読料等　領　収　証

品　名	定価(税込)	部　数	金　額
公明新聞※	2，270	1	2，270

(10%対象　0円　消費税　0円)
(8%対象　2,270円　消費税　168円)
※は軽減税率対象品目です。

販売店　[redacted]
登録番号：T1810806345720
住　所　御殿場市駒門８５－２２
ＴＥＬ　0550-78-6703　ＦＡＸ　0550-78-6713
お申込No.　[redacted]

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務活動と私用で按分	2、270 円	1／2	1、135 円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-6

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	事務員雇用（令和７年11月分）		
年　月　日	令和７年11月１日～令和７年11月30日	金　　額	66、600円

目　的	
使　途	
政務活動・県政との関連性	

≪領収書貼付枠≫

給与支払明細書 2025 年 11 月分　支給日 2025 年 11 月 30 日

所属				氏名	[redacted]		殿
出勤日	12	日間	労働時間	時間内	56 時間 分	時間外	時間 分

支給額	
時間給	1,100 円
割増時間給	0 円
時間給合計	61,600 円
基本給	円
所定時間外賃金	円
通勤費	5,000 円
合計	66,600 円
控除額	
所得税	円
住民税	円
合計	0 円
差引支給額	66,600 円

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用時間は全て政務活動にかかるもの	66、600円	／ 100%	66、600円

様式第１－４号

整理番号	1—4－11－7

支出証拠書（自動車燃料代）

【　　11　月分】　　（会派名・議員氏名　自民改革会議・　和田　篤夫）

区　分	前回給油(領収書貼付分)　A	今回(直近の)給油　B	総走行距離　C＝B－A
年 月 日	年　　月　　日	年　　月　　日	
走行距離	km	km	km

(経費項目別充当額)

経費項目	走行距離（km）	積　算　方　法　※	充当額（円）
事　務　費	1185	18円　×　1185km／　km	21,330円

※単価による充当方式　　：単価（円）×走行距離（km）
※領収書による充当方式
・積上げ方式　　：領収書金額（円）×走行距離（km）／総走行距離（上記C）（km）
・充当限度割合による案分：領収書金額（円）×充当限度割合

≪支払証明≫上記のとおり支払った（充当した）ことを証明します。　議員氏名 和田篤夫

≪領収書貼付枠≫

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	21,330円	／ 100%	21,330円

1-4-11-7

月　日	内　　容	行　　程	走行距離(km)
11.05	県沖縄戦没者慰霊祭時の静岡空港までの移動(行き)	自宅～静岡空港	122
11.08	県沖縄戦没者慰霊祭時の静岡空港からの移動(帰り)	静岡空港～自宅	122
11.10	県庁にて政務調査及び黄瀬川改修工事関連調整(沼土支所)及び御殿場登山道三内組合意見交換	自宅～県庁～事務所～市内～市内～自宅	189
11.12	県私学振興大会にて私学振興意見交換	自宅⇔三島駅	60
11.13	こども園訪問にて関連行政意見交換	自宅～事務所～市内～自宅	27
11.14	地区7歳祝い行事にて関連行政意見交換	自宅～事務所～市内～自宅	18
11.15	県スポーツ祭銃剣道大会にて関連行政意見交換	自宅～市内～自宅	10
11.16	市文化行事にて関連行政意見交換	自宅～事務所～市内～自宅	18
11.19	黄瀬川改修工事現場視察	自宅～事務所～市内～自宅	25
11.21	県庁にて12月議会件名説明及び御殿場・小山安心安全大会にて関連行政意見交換	自宅～県庁～小山町～自宅	190
11.21	豊門公園もみじ祭り及びJA農協祭にて関連行政意見交換	自宅～小山町～市内～自宅	31
11.23	陸自板妻駐屯地記念行事にて関連行事意見交換	自宅～市内～自宅	10
11.25	県庁にて打ち合わせ及び沼津にて宅建協会意見交換	自宅～県庁～沼津～自宅	190
11.26	防衛議連視察時の三島駅送迎(行き)	自宅⇔三島駅	60
11.28	防衛議連視察時の三島駅送迎(帰り)	自宅⇔三島駅	60
11.29	事務所にて政務調査及び富士学校定期演奏会にて意見交換	自宅～事務所～小山町～事務所～自宅	28
11.30	事務所にて政務調査及び警察犬審査会にて関連行政意見交換	自宅～事務所～小山町～事務所～自宅	25
合　　計			1185

様式第１－１号

整理番号	1-4-(1)-8

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　　自民改革会議・和田　篤夫）

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	自動車リース代（　11月分）		
年　月　日	令和7年　11　月　19　日～　令和　年　月　　日	金　　額	31,625円

目　的	――――――――――
使　途	――――――――――
政務活動・県政との関連性	――――――――――

≪領収書貼付枠≫

別紙：

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務活動と後援会活動で按分	63,250円	1／2	31,625円

別紙 1-4-11-8

領収証 No.B 027583

領 収 証

[redacted]

発行日 2025年 11月 19日

和田 篤夫 様

金額			百万	¥	6	3 千	2	5	0 円

消費税 10 % ¥5,750円を含む

但し	
	1.レンタカー代　2.安心Wプラン代 3.ワンウェイ料金　4.燃料代 5.ETC代（通行料・カードレンタル代） (6.)リース料（ 24 回目） 7. として

発行部署コード	676
契約／貸渡No.（予約No.）	No. [redacted]
入金内訳 1	現金
入金内訳 3	クレジットカード（ カード）
入金内訳 (9)	その他（ トヨタファイナンス ）
備考	[redacted] 令和7年11月2日 トヨタファイナンス口座引き落とし分

上記の通り正に領収致しました。

TOYOTA Rent a Car

株式会社トヨタレンタリース静岡

〒422-8009

静岡県静岡市駿河区弥生町2-74

TEL：0120-500-732（代）

※自動車保険料について、保険会社所定の領収証がお客様のお手許に届いた際には、この領収証は無効となります。

※本領収証に社印、係印なきもの、或いは日付・金額訂正したもの及び複写でないものは無効とします。

係印

[redacted]

様式第１－１号

整理番号	1—4—11—9

支　出　証　拠　書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県庁にて調査		
年　月　日	令和７年11月10日～令和　年　月　日	金　　額	4,250 円

目　的	県庁にて、危機管理行政調査
使　途	上記調査時の交通費（高速道路代）
政務活動・県政との関連性	危機管理関連行政審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。

≪領収書貼付枠≫

ご利用ありがとうございます。
利　用　証　明　書
NEXCO 中日本
NEXCO中日本お客さまセンター
0120-922-229
登録番号：T4180001056169
料金所(自)　新御殿場
料金所(至)　新静岡
２５年１１月１０日　８時４６分
通行料金　¥２，１６０－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は１０％です。
取扱番号
A22511-106321-073737　確
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利　用　証　明　書
NEXCO 中日本
NEXCO中日本お客さまセンター
0120-922-229
登録番号：T4180001056169
料金所(自)　新静岡
料金所(至)　御殿場
２５年１１月１０日　１２時３５分
通行料金　¥２，０９０－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は１０％です。
取扱番号
A22511-106321-074438　確
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	4,250 円	／ 100%	4,250 円

様式第１－１号

整理番号	1—4-11-10

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県庁にて調査		
年　月　日	令和7年11月21日～令和　年　月　日	金　　額	4,250円

目　的	県庁にて、12月議会件名説明
使　途	上記調査時の交通費（高速道路代）
政務活動・県政との関連性	議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。

≪領収書貼付枠≫

ご利用ありがとうございます。
利　用　証　明　書
NEXCO 中日本

料金所(自)　新御殿場
料金所(至)　新静岡
２５年１１月２１日　８時３４分

通行料金　¥２，１６０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A22511-217880-536624
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利　用　証　明　書
NEXCO 中日本

料金所(自)　新静岡
料金所(至)　御殿場
２５年１１月２１日　１２時４５分

通行料金　¥２，０９０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A22511-217892-986627
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	4,250円	／ 100%	4,250円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-11

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県庁及び沼津市にて調査		
年　月　日	令和７年11月25日～令和　年　月　日	金　　額	4,460 円

目　的	県庁にて、決算特打ち合わせ及び沼津にて宅建行政意見交換
使　途	上記調査時の交通費（高速道路代）
政務活動・県政との関連性	決算特審議の打ち合わせ及び盛土や外国人土地取得関連行政について意見交換し、議会の運営と、県施策への提言についての状況を確認する。

≪領収書貼付枠≫

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書
NEXCO 中日本

料金所(自)　御殿場
料金所(至)　新静岡
２５年１１月２５日　９時３２分

通行料金　¥２，０９０－

(ETCクレジット)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A26511-259566-067228
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書
NEXCO 中日本

料金所(自)　新静岡
料金所(至)　長泉沼津
２５年１１月２５日１４時３５分

通行料金　¥１，６１０－

(ETCクレジット)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A26511-259592-346729
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書
NEXCO 中日本

料金所(自)　沼津
料金所(至)　新御殿場
２５年１１月２５日１７時３９分

通行料金　¥７６０－

(ETCクレジット)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A26511-259610-561127
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	4,460 円	／ 100%	4,460 円

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-12

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	静岡市にて政務調査		
年　月　日	令和7年11月12日～令和　年　月　日	金　　額	5,510円

目　的	私学振興意見交換
使　途	交通費（新幹線（三島⇔静岡）及び高速道路代
政務活動・県政との関連性	本県の補助金が交付されている私学振興関連事業について調査

≪領収書貼付枠≫

別紙

案分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	5,510円	／ 100%	5,510円

1-4-11-12

別紙

領収書

Receipt _____様

領収年月日　2025.11.12　登録番号：T3180001031569

金額　¥3,960（消費税等込み）　税10%

〔クレジット扱い〕

購入商品　ＪＲ乗車券類

（30003　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

三島駅ＭＶ202発行　40004-02

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

NEXCO中日本お客さまセンター

0120-922-229

登録番号：T4180001056169

料金所（自）　御殿場

料金所（至）　長泉沼津

２５年１１月１２日１１時４４分

通行料金　¥６５０－

（ETCクレジット）　車種　1

※通行料金の消費税率は１０％です。

取扱番号

A22511-126321-076639　確

※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

No. 015004

整理番号 50

お車預り証 兼 領収書

車両番号 3 -25 様

出庫日時	
入庫日時	'25 11-12 11:56
駐車料金	900 (10%税込)

※ お車預り証を失くされた時は、弊社規定（裏面）に従いお手続きをお願いします。

※ 領収書に社印のないものは無効です。

領収 25.11.12

いつも、ご利用ありがとうございます。

＜営業時間＞　午前5：30～午後11：50

三島市文教町1丁目7－11　Tel 055-986-6505

http://www.s-mp.net/　mail:info@s-mp.net

登録番号 T2080102010425

㈲新幹線ミシマパーキング

交通費（新幹線、三島⇔静岡）	¥3,960
高速道路代（御殿場～長泉沼津）	¥650
駐車場代	¥900
計	¥5,510

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-13

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県外調査概要書による		
年　月　日	令和7年11月5日～令和7年11月8日	金　　額	192、020円

目　的	英霊議員連盟沖縄視察
使　途	上記政務活動時の経費（旅行費、交通費）
政務活動・県政との関連性	終戦８０年を迎える沖縄での県戦没者慰霊行事に参加し、戦没者を追悼するとともに、出入国の現況、米軍基地とともに歩んだ沖縄市、世界遺産（首里城）の現況等を調査し、それぞれの関連行政者や民間関係者との意見交換を通じ、現況を確認しつつ、県の関連行政に生かす。

≪領収書貼付枠≫
別紙

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	192、020円	／ 100%	192、020円

別紙 1-4-11-13

①

AB [redacted]

TOBU TOP TOURS

[redacted]

お客様コード [redacted]

DATE 2025年11月4日

領収証 RECEIPT

RECEIVED FROM 和田 篤夫 様

領収金額 THE SUM OF ¥184,990-

但し FOR 11/5～沖縄 視察費として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印 [redacted]

FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	10/30
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

東武トップツアーズ株式会社
静岡支店
〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町3-1
あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10F
TEL 050-9001-9697

②

富士山静岡空港第1
TEL 0120-70-8924
領収書

精算機 #07	A 精算No.000182
発券機 #03	発券No.060685
入庫時刻	2025年11月 5日(水) 10:31
精算時刻	2025年11月 8日(土) 13:21
駐車時間	3日 2:50
駐車料金	A料金 2,000円
合計	2,000円
現金領収額	2,000円
お預り	10,000円
お釣り	8,000円

またのご利用をお待ちしております。

③

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自)	新御殿場
料金所(至)	吉田
25年11月	5日 10時17分
通行料金	¥2,960-

(ETCクレジット) 車種 1
※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A06511-058123-905728
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

④

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自)	吉田
料金所(至)	新御殿場
25年11月	8日 14時46分
割引前料金	¥2,960-
割引△	¥890-
通行料金	¥2,070-

(ETCクレジット) 車種 1
※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A03511-086931-134113
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

019

①	視察経費	¥184,990
②	静岡空港駐車場代	¥2,000
③	交通費(高速道路代(新御殿場～吉田	¥2,960
④	交通費(高速道路代(吉田～新御殿場	¥2,070
	計	¥192,020

ご旅行代金明細書

東武トップツアーズ株式会社
静岡支店
電話050-9001-9697

静岡英霊議連（和田　篤夫）　様

旅行先	沖縄慰霊祭	3泊4日	参加人員	1	名	作成日	令和7年10月24日
		ホテル3泊	見積算出人員	1	名	支店長	[redacted]
		船・車中　泊	添乗員	0	名	担当者	[redacted]

	種　別	単　価	個数	旅行費	摘　要
旅行費用	航空運賃	34,000	1	34,000	11月5日　静岡～那覇
	航空運賃	45,000	1	45,000	11月8日　那覇～静岡
	宿泊費用	17,600	1	17,600	1泊目　朝食付き
	宿泊費用	17,600	1	17,600	2泊目　朝食付き
	宿泊費用	17,600	1	17,600	3泊目　朝食付き
	現地交通費	5,000	1	5,000	1日目
	現地交通費	10,000	1	10,000	2日目
	現地交通費	25,000	1	25,000	3日目　※島内視察
	現地交通費	5,000	1	5,000	4日目
	懇親会費用	5,000	1	5,000	2日目
	沖縄平和祈念堂	350	1	350	
	沖縄平和祈念資料館	240	1	240	
	3日目視察	2,200	1	2,200	コザまち歩き
	3日目視察	400	1	400	首里城
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
諸経費	旅行傷害保険			0	
	乗務員費用			0	
	添乗員費用		0	0	
	企画料金		1	0	
	合計			184,990	お１人様旅行費　¥184,990

1-4-11-13

指針様式第１号

活　動　概　要　書（会議・懇談会参加）

令和７年11月12日

会派名・議員氏名　自民改革会議・和田篤夫

活　動　名	令和７年度 沖縄『静岡の塔』追悼式への旅　懇親会
活動概要	１　参加日時 令和７年11月６日(木)　18時30分～20時 ２　場　　所 琉球オリオンホテル那覇国際通り ３　参 加 者 静霊奉賛会、戦没者遺族関係者、静岡県市長会長、静岡県町村会長、県議会議員、静岡県職員、県神社庁、県仏教会、沖縄県関係者、約130名 ４　内　　容 挨拶　静霊奉賛会名誉会長静岡県知事　鈴木康友、静岡県町村会長 [redacted] 静岡県仏教会長 [redacted] 静岡県神社庁長 [redacted] 英霊に応える議員連盟会長 [redacted] 乾杯　県遺族会長 [redacted] 中締め 県議会厚生委員会委員長　鈴木啓嗣 ・戦没者遺族関係者と県仏教会、県神社庁の関係者、県職員等も交え、高齢化が一層進む中で慰霊活動をどのように維持していくか、各市町における慰霊祭等慰霊活動の持ち方、遺族会が取り組む語り部活動等について意見交換することができた。 ・各議員においては地元の参加者と親交を深める場にもなった。

経　費	項　目	政務活動費支出額	領収書番号	内　容
	調査研究費	5,000円		懇親会会費
	合　計	5,000円		

備　考	

1-4-11-13

様式第２号

県外調査概要書

令和７年11月15日

会派名・議員氏名　自民改革会議　和田　篤夫

目　　的	沖縄「静岡の塔」追悼式に参列するとともに、沖縄県の出入国管理の現況、米軍基地と共に歩む沖縄市の振興の状況等を視察・調査し、県の関連行政に役立てる。
年　月　日	令和７年11月５日～令和７年11月８日
場　　所	沖縄県（那覇市、摩文仁の丘、沖縄市）
内　　容	１日目～２日目の １　行程 ２　応対者 ３　聴取内容 別添「沖縄視察報告書」（3-13-11-3）を参照 河原﨑全県議 ３日目～４日目の １　行程　那覇～沖縄市～首里城・・タクシー移動 ２　応対者 沖縄市観光物産振興協会知念遥氏、及び現地ガイド[redacted] ３　聴取内容 沖縄市コザ地区「今ここにある戦後」（基地と暮らし） ４　県政へ反映 (1) 福岡出入国在留管理局那覇支局 国全体での在留外国人は、令和6年度で約377万人、内外国人労働者は約230万人である中で、沖縄県の在留外国人は、約2．9万人で、静岡県（12．4万人）と比較すると約9．5万人少ない。 その内訳を国籍で比較すると、沖縄ではネパール約5600人（19%）、インドネシア約3300人（11%）、中国約3000人（11%）、米国約2800人（10%）、ベトナム約2800人（10%）、静岡県は、ブラジル約3.2万人（26%）、フィリピン約2．1万人（17%）、ベトナム約2万人（16%）、中国約1.1万人（9%）である。 在留資格別で比較すると、沖縄県では、永住者約6200名（21%）、留学約4500人（15%）、技能実習約3500人（12%）、静岡県は、永住者約4．2万人（34%）、定住者約2.1万人（17%）、技能実習約1.7万人（14%）となっており、国籍、在留資格共にかなり状況が異なっていることがわかる。このことは、一概に沖縄県での現状から、県行政に参考となる部分は少ないとの感想を持った。一方、共通の課題となり得る入国管理

様式第２号

上の共通の課題である犯罪等の防止の観点からの県警との連携を確認すると、県警とは定期の会議を開催しつつ対応しているとのこと、また入管上のトラブル、特に特定技能・技能実習生の逃亡や、日本との法的規制が異なる薬物の問題では、沖縄県でも問題視しており、賃金の問題等を含め、外国人受け入れの支援機関との連携が重要との共通認識を得ることができた。

(2) 沖縄「静岡の塔」追悼式・慰霊法要・慰霊祭等

大東和戦争終戦80周年の節目に、知事以下関係者約200人が参加した一連の戦没者慰霊行事は、今日の平和と繁栄の礎となって散華した人々への鎮魂と感謝を表し、後世へと繋げることの大切さを再認識させられる意義ある活動であると考える。大戦を経験した人が激減する中、今次活動の継続には困難が考えられるが、継続するための努力を怠らず、続けていくことこそ、今を生きる者の責務だとの認識を強く持ち続けることが、更に重要と思う。

(3) 沖縄市

沖縄市は、沖縄本島の中部に位置し、戦後の米軍基地建設によって県内外から多くの人が移住し急激な都市化を遂げ、那覇市に次いで２番目に人口の多い中部の中心都市として発展してきました。沖縄米軍基地で最大の嘉手納基地など多くの基地を抱えることから、国際色が豊かで、街はアメリカ文化に代表される異文化を取り入れながら、個性的な街の文化が生まれ、街並みも独特である。

県内東部には米軍の「キャンプ富士」があり、これらに関する主要業務は国で実施しているが、県は、関係地権者と国との立ち合いとしての立場の中で、引き続き慎重に関係や動向を見守る必要がある。

ア　コザゲート通り（旧称：空港通り）

嘉手納基地の第２ゲートを起点とする通りで、その先は国道330号と交わっているいわばコザの表玄関とも言える通りは、外国人相手の店や、外国人経営者の店が並び、異国情緒あふれる景観は、沖縄にいながら海外に来たような印象を受ける。

ゴザ周辺は、戦後の長い歴史の中で、ある意味逞しく現状を受け入れつつ米軍関係者との関係を保ちながら町を発展してきた現実を見ることができた。一方、日本の国内にいながら一歩も踏み入ることができない黄色い境界線（イエローライン）で区切られた米軍基地の存在に、基地を抱える自治体の厳しい現実も見ることができた。通りの一画には、「沖縄市戦後文化資料展示館」があり、異彩を放つ沖縄市の戦後史と文化を肌で感じることができた。この特異なゴザの街には、年間約130団体（約１万人）の中・高校生が、戦後の沖縄の歴史の一環を学ぶためこの地を訪れていることも確認できた。とても大切な歴史教育であり、取り組むべきと考える。

不動産取引にも、沖縄ならではの物件が売買されている。現在の米軍基地には、元々農業を中心に生活を営む人々が住んでいたが、敗戦後の基地建設で強制的に立ち退きを強要されたものの、土地の所有権までは取り上げられなかったことか

様式第２号

ら、不動産屋の店先には「軍用地」売買の張り紙が貼ってあり、その値段は地価の 50～60 倍で土地の返還見込み無しと堂々と書かれてあり、沖縄ならではの不動産売買の現況も確認できた。県内東部には米軍の「キャンプ富士」があり、これらに関する主要業務は国で実施しているが、県は、関係地権者と国との立ち合いとしての立場の中で、引き続き慎重に関係や動向を見守る必要がある。

イ　中央パークアベニュー（旧称：センター通り）

戦後、地元でのアメリカ人との秩序ある商取引の場所として整備されたもので、当初は「ビジネスセンターストリート」という名前がついていたが、風紀が乱れていったことから、1982 年に市主導でショッピングモール「中央パークアベニュー」と生まれ変わった経緯がある。

この一画には、街の交際交流スポット「コザインターナショナルプラザ」（通称：KIP）があり、61 ケ国もの外国人が暮らし、異なる文化や言語を持つ住民同士が、お互いの違いを理解し、認め合い、良い人間関係を築けることを目的とした交流拠点で、年間利用者は平均すると 500 人程度で、この地域で生活する外国人の駆け込み寺的存在と言われている。ゴザにとっては、大変重要な施設との印象を受けた。

(4) 首里城

令和元年 10 月 31 日に起きた火災以降の復興の現状を視察した。正殿の外観は、ほぼ完成しており、すでに外観見学は行われていた。令和 8 年完成に向け懸命に工事を行っている様子も見ることができた。出火原因や世界遺産消失の責任問題は今になっても解決していないのは、理解できない。

＊本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

様式第１－１号

整理番号	1-4-11-14

支 出 証 拠 書

（会派名・議員氏名　自民改革会議・和田　篤夫　）

経費項目	(調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内　　容	県外調査概要書による		
年　月　日	令和7年11月26日～令和7年11月28日	金　　額	153,655円 ~~153,665円~~

目　的	防衛議員連盟沖縄(宮古島・那覇)視察
使　途	上記政務活動時の経費（旅行費、交通費等）
政務活動・県政との関連性	防衛省の沖縄防衛局、陸自の宮古島駐屯地、空自の那覇基地及び宮古島分屯基地を訪問・調査し、国の防衛の最前線で活動する自衛隊の現況、基地を抱える沖縄の行政や地域住民との関わり合いを調査・研究し、基地を抱える自治体としての今後の関わり方の資を得て、県の関連行政に生かす。

≪領収書貼付枠≫
別紙

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるもの	153,655円 ~~153,665円~~	／ 100%	153,655円 ~~153,665円~~

1-4-11-14

ご旅行代金明細書

令和7年10月8日

静岡県議会議員　和田篤夫　様

株式会社 アンビ・ア　本社営業所
〒425-0027　焼津市栄町2-2-21
TEL:054-620-7725 Fax:054-620-772[illegible]
所長:[redacted]

視察代金明細につきまして下記の通りご案内申し上げます。
ご査収の程、よろしくお願い申し上げます。

静岡県議会 防衛議員連盟　沖縄視察団
期間:2025年11月26日(水)～ 28日(金)　3日間
人員:1名様

ご請求金額　141,550　円

項目	内容	単価	数量	金額
航空運賃	11/26羽田-宮古　日本航空933便	26,760	1	26,760
航空運賃	11/27宮古-那覇　日本トランスオーシャン航空560便	12,560	1	12,560
航空運賃	11/28那覇-静岡　全日空1264便	22,330	1	22,330
宿泊代	11/26アトールエメラルドホテル宮古島	16,500	1	16,500
宿泊代	11/27パシフィックホテル那覇	16,500	1	16,500
バス借上げ代	バス借上げ代総額369,600円を11名で按分	33,600	1	33,600
添乗員経費	85.800円を11名で按分	7,800	1	7,800
JR・私鉄代	三島駅発羽田空港片道	4,400	1	4,400
取扱手数料		1,100	1	1,100
			合計	141,550

①②

ご利用明細 静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日	振替先店番・科目・口座番号	
07 11 14		134

銀行番号	店番号	科目	口 座 番 号
[redacted]			

お取扱店	お取引内容	お 取 引 金 額
0264	お引出し	¥141,550

お取扱枚数	(二千円)	(万円)	(五千円)	(千円)	(500円)	(100円)	(50円)	(10円)	(5円)	(1円)
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

	おつり	残 高
		**********

キャッシング	手数料	時刻		お取扱いできない場合
	¥220	09:12	0004	

お振込先明細・ご案内
シズオカ
ヤイヅ
普通 0376693
カ)アンビ.ア 様

ワタ゛ トクオ 様
TEL [redacted]

06.520.38 (裏面もご覧ください)

③

別紙 1-4・11-14

領 収 証
No.2988

日付 2025年11月28日
車番 000130 822
¥6,430-

合計 ¥6,430-

上記の通り領収致しました

消費税 10%
掛川タクシー株式会社
静岡県掛川市矢崎町5－4
0537－22－3231
ご乗車有難うございます
登録番号：T2080401014259

④

領 収 書
Receipt
様
領収年月日 2025.11.28 登録番号：T3180001031569
金額 ¥4,510（消費税等込み） 税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類
（00126 1枚）
東海旅客鉄道株式会社
掛川駅－MV3発行 10127-02

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

⑤

令和7年度防衛議連視察政務活動費（円）

県議名	訪問先への土産代
1 和田 篤夫	945
2 宮沢 正美	945
3 増田 享大	945
4 鳥澤 由克	945
5 河原崎 聖	945
6 飯田 末夫	945
7 杉本 好重	945
8 小沼 秀朗	945
9 大石 健司	945
10 赤堀 慎吾	945
11 天野多美子	945
合 計	10,395

※ 領収書は赤堀慎吾県議の支出証拠書（整理番号3－12－11－19）に貼付。

①	視察経費	¥141,550
②	〃 振込手数料	¥220
③	交通費(静岡空港～掛川タクシー代)	¥6,430
④	交通費(新幹線(掛川～三島))	¥4,510
⑤	旅行社で計上なかった経費(お土産)	¥945
	計	¥153,655

1-4-11-14

様式第２号

県　外　調　査　概　要　書

令和７年11月30日

会派名・議員氏名　自民改革会議　和田　篤夫

目　　的	防衛省の沖縄防衛局、陸自の宮古島駐屯地、空自の那覇基地及び宮古島分屯基地を訪問・調査し、国の防衛の最前線で活動する自衛隊の現況、基地を抱える沖縄の行政や地域住民との関わり合いを調査・研究し、基地を抱える自治体としての今後の関わり方の資を得る。
年　月　日	令和７年11月26日～令和７年11月28日
場　　所	沖縄県（宮古島市、那覇市、嘉手納町）
内　　容	１　行程 ２　応対者 ３　聴取内容 別添「防衛議連沖縄視察報告書」（3-10-11-15）を参照（杉本好重県議） ４　県政へ反映 (1) 空自、宮古島分屯基地（第53警戒隊） 宮古島分屯基地は、沖縄本土復帰の昭和47年、米軍からレーダー部隊としての任務を引き継ぎ、中国、台湾に隣接する日本列島の最南端に位置する航空自衛隊の基地であり、約200名の隊員が一年365日24時間昼夜問わず、我が国の南西域防衛の最前線として日々の任務に就いている。主要部隊の空自第53警戒隊は、那覇に司令部を有する南西警戒管制団の隷下部隊で、対空レーダー及び周辺諸国の電子戦関連情報を収集する「地上電波測定装置」を運用し、南西域の空の警戒監視を行っており、副隊長からの説明の言葉から緊張感が伺えた。一方で、地域住民とは色々な形でよい関係を構築していることも確認できた。 (2) 陸自、宮古島駐屯地 陸上自衛隊宮古島駐屯地は、沖縄本島と台湾の中間にあり、尖閣諸島まで約200Kmに位置し、南西諸島海域における中華人民共和国および朝鮮半島有事などの軍事的脅威に対する日本の離島防衛態勢強化を目的に、南西防衛の要として、2019年3月に開設、7年目を迎えた比較的新しい陸自の駐屯地である。 宮古島駐屯地には、那覇に所在する第15旅団隷下の宮古警備隊（宮古諸島の防衛や警備などを任務）を主力として、西部方面隊隷下の第７高

様式第２号

射特科群（先島諸島の対空戦闘を任務とする地対空誘導弾部隊）、第２特科団第７地対艦ミサイル連隊隷下の第２地対艦ミサイル中隊などが配備され、同地域有事の際は、初動対処部隊としての緊張感の中、約700名の隊員が日々訓練を重ねている現況を確認できた。主要部隊はこの島では部隊行動や射撃訓練（小火器射撃を除く）はできないため、部隊訓練は島外でしなければならず、一ヶ月程度の長期間、島から離れての訓練を強要されること、また、この駐屯地では、川がない島特有の水の問題に対処するため、敷地内に自然の浄化設備を備えているほか、隊員家族が生活する官舎も隣接しているのが特徴的である。

(3) 防衛省、沖縄防衛局

沖縄防衛局は、全国に８ヶ所ある防衛省の地方支分部局である地方防衛局のひとつで、主に、沖縄県内の自衛隊と在日米軍に関わる多様な業務を担い、地域住民との橋渡し役を果たしている。

ア　沖縄県における防衛施設の状況

沖縄県の広さは、国土の 0,6%であるが、全国の米軍占有面積で言えば約 70%が沖縄にある。しかも本土における米軍の占有地の約 93%が国有地であるにもかかわらず、沖縄では約 77%が民公有地であることに特色を持つ。これは、県東部に所在する東富士演習場とほぼ同じ割合であり、沖縄での防衛施設に関する管理方法が同じ様に適用されることが多く、大いに参考になった。

イ　米軍施設・区域の整理・統合・縮小に向けた取り組み

復帰から 57 年、米軍専用施設の面積は約 50%減少しており、今後も積極的な返還交渉を行っていくこととなっていることに、安堵感を覚えた。御殿場市に所在する米軍施設「キャンプ富士」の返還も、地元との意向を踏まえ積極的な後押しをすべきである。

ウ　地方協力確保事務

防衛政策について広く理解を得るための取組み、各種事態への実効的な対処を行う取組み、自衛隊に係る各種施策を円滑に実施するための取組み等についても積極的に行っていることを確認できた。

エ　周辺対策事業

周辺対策事業については、自衛隊や米軍の所在する自治体が主体的に防衛局と実施しているが、県では当該事項の遂行に積極的に助言していくことが必要と考える。

(4) 空自、那覇基地（南西航空方面隊、第９航空団）

航空自衛隊那覇基地は、那覇市の中心から南西約 5kmに位置し、南西防衛区域における唯一の航空基地として重要な役割を果たしており、この基地

様式第２号

	には南西防衛区域の対領空侵犯措置などの防衛任務を主とする南西航空方面隊司令部がある他、戦闘機の部隊（第9航空団）、レーダー警戒部隊（南西航空警戒管制団）、地対空ミサイル（南西高射群）の部隊などが所在している。司令官である寺崎空将直々のブリーフィングから、緊迫度を増すこの地域の主として中国の活動を聞き、平和を維持することの重要性と困難な任務を休みなく遂行している隊員への感謝を痛感した。国の防衛の最前線で、愚直に任務を遂行している自衛隊の活動を、正しき県民に伝えていくことの重要性を、若い戦闘機パイロットの言動からも再認識させられた。

＊本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。